



平成 21 年 2 月 13 日

各 位

S B I アクサ生命保険株式会社

S B I アクサ生命 平成 20 年度第 3 四半期業績のお知らせ

S B I アクサ生命保険株式会社（本社：港区六本木、代表取締役社長：木村真輔）の平成 20 年度第 3 四半期（平成 20 年 4 月～平成 20 年 12 月）の業績につき、別紙のとおりお知らせいたします。

<業績の状況>

新契約件数は 2, 7 4 0 件、新契約高は 2 5, 4 0 7 百万円、保有契約件数は 2, 5 6 0 件、保有契約高 2 3, 5 3 0 百万円となりました。

<収支の状況>

保険料等収入 3 7 百万円、資産運用収益 4 4 百万円等により、経常収益は 8 3 百万円となりました。また、責任準備金等繰入額 2 8 百万円、事業費 1, 4 2 1 百万円、その他経常費用 3 1 3 百万円、保険業法第 113 条繰延額△ 1, 3 7 6 百万円等経常費用を控除した結果、第 3 四半期純損失は 2 9 9 百万円となりました。

なお、ソルベンシー・マージン比率は 16, 335. 7%となっております。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

S B I アクサ生命保険株式会社 経営管理部 03-6229-0686

平成 2 0 年度第 3 四半期報告

SBIアクサ生命保険株式会社（代表取締役社長 木村 真輔）の平成 2 0 年度第 3 四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第 3 四半期累計期間」は「4 月 1 日～1 2 月 3 1 日」を、「第 3 四半期会計期間」は「1 0 月 1 日～1 2 月 3 1 日」を表しております。

<目 次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 2 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4 頁
4. 四半期損益計算書	…… 5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7 頁
6. 特別勘定の状況	…… 7 頁

以 上

お問い合わせは、次にお問い合わせいたします。

S B I ア ク サ 生 命 保 険 株 式 会 社 経 営 管 理 部 03-6229-0686

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高 (単位：件、百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額
個 人 保 険	2,560	23,530
個 人 年 金 保 険	—	—
団 体 保 険	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—

・新契約高 (単位：件、百万円)

区分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	2,740	25,407	25,407	—
個 人 年 金 保 険	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—

(2) 年換算保険料

・保有契約 (単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末
個 人 保 険	115
個 人 年 金 保 険	—
合 計	115
うち医療保障・ 生前給付保障等	44

・新契約 (単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期 累 計 期 間
個 人 保 険	125
個 人 年 金 保 険	—
合 計	125
うち医療保障・ 生前給付保障等	48

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率
現預金・コールローン	683	10.8
買現先勘定	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—
買入金銭債権	—	—
商品有価証券	—	—
金銭の信託	—	—
有価証券	3,301	52.4
公 社 債	2,416	38.3
株 式	—	—
外 国 証 券	884	14.0
公 社 債	884	14.0
株 式 等	—	—
そ の 他 の 証 券	—	—
貸付金	—	—
不動産	12	0.1
繰延税金資産	—	—
その他	2,299	36.5
貸倒引当金	—	—
合 計	6,295	100.0
うち外貨建資産	—	—

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,358	3,301	△57	35	92
公 社 債	2,403	2,416	13	27	14
株 式	—	—	—	—	—
外 国 証 券	955	884	△70	7	78
公 社 債	955	884	△70	7	78
株 式 等	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—
合 計	3,358	3,301	△57	35	92
公 社 債	2,403	2,416	13	27	14
株 式	—	—	—	—	—
外 国 証 券	955	884	△70	7	78
公 社 債	955	884	△70	7	78
株 式 等	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、CD（譲渡性預金）等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—
非上場外国債券	—
そ の 他	—
責任準備金対応債券	—
子会社・関連会社株式	—
その他有価証券	—
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	—
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	—
非上場外国債券	—
その他	—
合 計	—

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)
		金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金		683
有 価 証 券		3,301
	(うち国債)	(999)
	(うち社債)	(1,416)
	(うち外国証券)	(884)
有 形 固 定 資 産		230
無 形 固 定 資 産		678
そ の 他 資 産		1,402
	(うち保険業法第113条繰延資産)	(1,273)
資 産 の 部 合 計		6,295

(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金		28
支 払 備 金		0
責 任 準 備 金		27
代 理 店 借 借		0
再 保 険 借 借		1
そ の 他 負 債		280
未 払 法 人 税 等		2
リ ー ス 債 務		24
そ の 他 の 負 債		253
価 格 変 動 準 備 金		0
負 債 の 部 合 計		311
(純 資 産 の 部)		
資 本 金		3,750
資 本 剰 余 金		2,590
資 本 準 備 金		2,590
利 益 剰 余 金		△299
そ の 他 利 益 剰 余 金		△299
繰 越 利 益 剰 余 金		△299
株 主 資 本 合 計		6,041
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△57
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		△57
純 資 産 の 部 合 計		5,984
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		6,295

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		83
保 険 料 等 収 入		37
(うち保険料)		(37)
資 産 運 用 収 益		44
(うち利息及び配当金等収入)		(44)
そ の 他 経 常 収 益		0
経 常 費 用		399
保 険 金 等 支 払 金		12
(うち保険金)		(10)
(うち給付金)		(0)
(うち再保険料)		(2)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		28
支 払 備 金 繰 入 額		0
責 任 準 備 金 繰 入 額		27
事 業 費		1,421
そ の 他 経 常 費 用		313
保 険 業 法 第 113 条 繰 延 額		△1,376
経 常 損 失		△316
特 別 利 益		19
特 別 損 失		0
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△296
法 人 税 及 び 住 民 税		2
四 半 期 純 損 失		△299

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成20年度第3四半期会計期間末					
1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更					
(1) 「リース取引に関する会計基準」(平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)に伴い、当期より同会計基準及び同指針を適用しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微です。 (2) 消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。 (3) 保険業法第113条繰延資産の償却方法は、定款の規定に基づき償却しております。					
2. 保険業法第113条繰延資産の額は、1,273百万円であります。					
3. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項					
	当四半期 会計期間末 株式数				
発行済株式					
普通株式	150,000				
合計	150,000				
自己株式					
普通株式	-				
合計	-				
4. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項 該当事項はありません。					
5. 株主資本の金額の著しい変動					
(単位：百万円)					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	3,750	3,750	△1,159	-	6,340
当第3四半期会計期間 末までの変動額					
欠損補填	-	△1,159	1,159	-	-
四半期純損失(△)	-	-	△299	-	△299
当第3四半期会計期間 末までの変動額合計	-	△1,159	860	-	△299
当第3四半期会計期間 末残高	3,750	2,590	△299	-	6,041
6. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。					

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間	
1.	1株当たり四半期純損失は1,996円21銭であります。
2.	金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期 累計期間
基礎利益 A	△303
キャピタル収益	—
金銭の信託運用益	—
売買目的有価証券運用益	—
有価証券売却益	—
金融派生商品収益	—
為替差益	—
その他キャピタル収益	—
キャピタル費用	—
金銭の信託運用損	—
売買目的有価証券運用損	—
有価証券売却損	—
有価証券評価損	—
金融派生商品費用	—
為替差損	—
その他キャピタル費用	—
キャピタル損益 B	—
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△303
臨時収益	—
再保険収入	—
危険準備金戻入額	—
その他臨時収益	—
臨時費用	13
再保険料	—
危険準備金繰入額	13
個別貸倒引当金繰入額	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—
貸付金償却	—
その他臨時費用	—
臨時損益 C	△13
経常利益 A+B+C	△316

（注）1. 基礎利益には、保険業法第113条繰延額（1,376百万円）を含んでいます。

6. 特別勘定の状況

該当事項はありません。